

もうすぐできるぞ!

新 体 育 館

雪沢小・中学校の
新体育館が今月末に
は完成する予定です。
同校は昭和二十七
年に長木村立雪沢小
学校として創設され、
同じ年に体育館が建
設されました。また
この二年後には中学
校が創設。児童・生
徒が同じくこの体育
館を利用してきまし
た。最近はお朽化
が進み、傷みもだい
ぶひどくなってきた
いたため、今年度
に改築することになっ
たものです。

新体育館の建設工

事は今年六月に着工しており、
改築後の体育館の延べ床面積は
八百八十五平方メートルで、旧
体育館の五百五十二平方メー
トルに比べだいぶ広くなります。フ
ロア面積も六百五十一平方メー
トルと広く、バレーボールコー
ト、ミニバスケットボールコー
ト二面をとれるほど。小・中学
校兼用の設備としてはもちろん
学校開放によって地域の人たち
も利用できるため、健康づくり
の場としても幅広い活用が期待
されています。

工事が始まって以来約半年の間、
児童・生徒の体育授業は主とし
てグラウンドで行われてきまし
た。本格的な冬を目前にして
新体育館が完成することで、授



業や部活動に一層熱が入りそ
うです。
「待ちに待った新体育館、もう
すぐできるぞ!」

ちびっこギャラリー おとうさん

長木保育園



かわた ゆみちゃん
なわとびやいしけり
してあそんでくれるよ。



たるかわ すぐるくん
おとうさんしろいく
るまかったんだよ。



さかい かなこちゃん
めがねをしてないと
きのほうがすきな。

たずね歩き

獅 岩

「大明神部落に近く、奇岩相対
して二つ。千年の風雨に洗われ
て立っているものがある。これ
を獅岩、または明神岩ともいう。
過にし年秩父宮、高松宮行啓の
みざり、偉なるこの岩のそびえ
たるを御覧になって、よき眺め
なりと御ほめになったともれ
うけたまわる。」

かくして大明神の部落名もこ
の明神岩からとったのである。
今も獅岩が部落の御宮（虚空蔵
神社）の御神体となっている。



これは長木郷土読本の中の一
文ですが、この岩の威容はもと
より四季を通しての美しさには
目を見張るものがあります。長
く地区の信仰対象とされてきた
ことにもうなづけそうです。

林 道 赤 沢 線

長木地区赤沢と十
二所地区葛原とを結
ぶ林道赤沢線の開設
工事が、今年から三
カ年計画で進められ
ています。これは県
補助による工事で、
全長一千八百五十五
メートル、幅員四メ
ートルとし、葛原側
の市道に連結するも
の。今年度は赤沢側
から八百メートルの
工事をしています。
これまでであった林
道は峰越えあたりが
狭く、車での通行は



困難でしたが、この事業で拡幅
整備されれば通行可能となり、
赤沢と葛原は最短距離で結ばれ
ます。これは時間的な利便性も
さることながら、産業・観光面
などでも大いに期待されます。

◇次回は「城西地区編」をお送りします。